

◎礼拝説教：2020年1月12日

◎説教者：中村準一 牧師

◎タイトル：ヤコブの夢（1）

◎今日の聖書：創世記28章10－22節

10さてヤコブはベエルシバを立て、ハランへ向かったが、11一つの所に着いた時、日が暮れたので、そこに一夜を過ごし、その所の石を取ってまくらとし、そこに伏して寝た。12時に彼は夢を見た。一つのはしごが地の上に立っていて、その頂は天に達し、神の使たちがそれを上り下りしているのを見た。13そして主は彼のそばに立って言われた、「わたしはあなたの父アブラハムの神、イサクの神、主である。あなたが伏している地を、あなたと子孫とに与えよう。14あなたの子孫は地のちりのように多くなって、西、東、北、南にひろがり、地の諸族はあなたと子孫とによって祝福を受けるであろう。15わたしはあなたと共にいて、あなたがどこへ行くにもあなたを守り、あなたをこの地に連れ帰るであろう。わたしは決してあなたを捨てず、あなたに語った事を行うであろう」。16ヤコブは眠りからさめて言った、「まことに主がこの所におられるのに、わたしは知らなかった」。17そして彼は恐れて言った、「これはなんという恐るべき所だろう。これは神の家である。これは天の門だ」。18ヤコブは朝はやく起きて、まくらとしていた石を取り、それを立てて柱とし、その頂に油を注いで、19その所の名をベテルと名づけた。その町の名は初めはルズといった。20ヤコブは誓いを立てて言った、「神がわたしと共にいまし、わたしの行くこの道でわたしを守り、食べるパンと着る着物を賜い、21安らかに父の家に帰らせてくださるなら、主をわたしの神といたしましょう。22またわたしが柱に立てたこの石を神の家といたしましょう。そしてあなたがくださるすべての物の十分の一を、わたしは必ずあなたにささげます」。

◎宣教

ヤコブは父と兄を騙して、父の祝福を横取りしましたが、それによって、兄エサウに憎まれて、家にいられなくなりました。兄は彼を殺そうと計画したからでした。母リベカは、父イサクと相談をして、ヤコブを自分の郷里に逃がすことにしました。ヤコブは父と兄をだましたことによって、自分の家を出なければならなくなったのでした。しかし、神は彼の切なる祈りに応えて、父の祝福をも得させて下さったのです。彼は神に信頼して、恐れずに、家を後にしました。彼は荒野で、一夜を過ごすことになったとき、彼は石を枕にして、荒野に横になって、空の星を見ながら眠りにつきましたが。その夜、彼は素晴らしい夢を見たのでした。荒野に、

一つの梯子が立っていて、その頂は天にまで達していました。そして、御使いたちが、その梯子を上ったり、降りたりしていました。神が彼の側に立って、彼に語り掛けました。「わたしはあなたの神、アブラハムの神、イサクの神である。あなたが横たわっているこの地を、あなたとあなたの子孫に与えよう。あなたの子孫は地のちりのように多くなり、あなたは西東北南へと広がり、地上のすべての民族は、あなたとあなたの子孫によって祝福されるようになる。見よ。私はあなたとともにおり、あなたがどこへ行っても、あなたを守り、あなたをこの地に連れ戻そう。わたしは、あなたに約束したことを成し遂げるまで、決してあなたを捨てない。」ヤコブは眠りから覚めて、「まことに、主がこの所におられるのに、私は知らなかった。」と言ったのでした。ヤコブは、最後に、イスラエルという名前を頂きました。それが彼の国の名となったのです。